



HPはこちら

# 東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合  
発責 組織情宣部  
2024年3月6日 No.748

2024春闘・第2回団体交渉③（3月5日）

## 年齢、職制による格差ペアは認めない

### ＜東日本ユニオンの主張＞

- ・ 職責の重さに見合った賃金は「昇格」「昇給」で保障されている。
- ・ 職制に関係なく、社員は等しく職責の重さを背負い努力してきた。職制によるベースアップ額の格差コントロールは認めない。
- ・ 物価高騰は全社員共通の問題であり、職制や職責の重さは関係ない。
- ・ ベースアップ額を「一律」にしないと賃金制度に矛盾する。
- ・ 職制によりベースアップに格差をつけることは「所定昇給額」を否定することになる。
- ・ ベースアップで格差をつけると、同じ職制同士でも賃金に差が生まれることになる。

### ＜経営側の主張＞

- ・ ベースアップは「定額」「定率」「所定昇給額を基礎とした支給」など様々な手法がある。都度、会社として判断していく。
- ・ 基本給の構成上、職責は重要だと考えている。職責の重さに対して措置することには合理性がある。